

やまぐち森林づくり推進協議会の設置

県民との協働による豊かな森林づくりを進めるための具体的な取り組みとして、公募委員2名を含めた11名による「やまぐち森林づくり推進協議会」を4月26日に設置し、その意見等も反映しながら事業を実施しました。

なお、初年度となる平成17年度においては、事業の進捗に合わせ、計4回の協議会を開催しました。

(協議会における意見と事業への反映例)

竹の繁茂は深刻な問題。竹繁茂防止緊急対策事業の事業量を増やせないか。

竹繁茂防止緊急対策事業の事業量を拡大して実施

公益森林整備事業は山奥で実施される。県民が見ることができないか。

公益森林整備事業と竹繁茂防止緊急対策事業のモデル林を道路沿線等に設置
周知活動を進める上で民間団体との連携は効果があるが、その対応は。

森林づくりフェスタの周知や開催等について、消費者団体やNPO、森林・林業関係団体等と連携

森林整備事業とうまくリンクした県民税の周知活動をすべきではないか。

竹繁茂防止緊急対策事業地ややすらぎの森整備事業地において県民参加イベント等を開催し、県民税事業を周知

森林所有者へ県民税の周知啓発が必要ではないか。

公益森林整備事業などの実施に当たって、個々の森林所有者に説明等を行うとともに、周知啓発のためのリーフレットを作成。

実施例

やまぐち森林づくり推進協議会の設置



協議の状況



現地視察の状況

(注) 協議会の概要は資料編p.25を参照。

モデル林等の活用

公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業の内容や効果を県民の皆様に周知し、理解していただくために、公益森林整備事業、竹繁茂防止緊急対策事業のそれぞれについて県内8箇所モデル林の設置を行いました。

また、やすらぎの森やモデル林の開設と合わせて、各種参加行事を行い、3月末から5月末の間で、延べ920名の参加を得ました。

実施例

モデル林の設置



公益森林整備事業のモデル林



竹繁茂防止緊急対策事業のモデル林

実施例

事業地を活用した取り組み



モデル林でのタケノコ採り



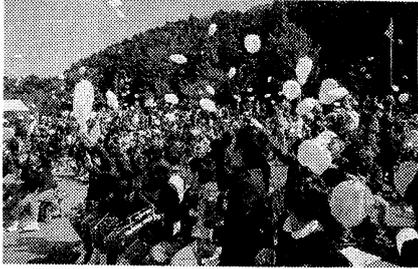
やすらぎの森での樹木観察会

(注) モデル林の設置箇所は資料編p.26を参照。

報道発表など

各種事業の実施時期などに合わせたプレスリリース（計26回）を行い、パブリシティを通じた周知にも努めました。新聞報道は延べ39回、テレビでの報道は延べ22回です。

やまぐち森林づくりフェスタの様子を伝える新聞報道 （平成17年10月31日）

<p>「やまぐち森林づくりフェスタ」（県、下関市主催）が三十日、下関市蒲生野の深坂自然の森で開かれた。木や森と親しむ体験型イベントなどもあり、多くの家族連れでにぎわった。</p> <p>「森林の機能や大切さを理解し、荒廃が進む県内の森林資源を維持していく」と、県が、今年度から定めた「やまぐち森林づくりの日」（十月最終日曜日）に合わせて始めたフェスタ。</p> <p>森林を「知る」「つく」「ふれ、楽しむ」の三つのコーナーに分けられた会場では、家族連れらが竹とんぼや竹馬作りに取り組んだ。丸太を動</p>	<p>物などに彫刻する「チェーンソーアート」の実演などもあり、訪れた人を楽しませた。</p> <p>会場周辺の森林では、実際に森に入る体験型イベントとして、木の種類や昆虫を観察するウオーキングやキノコを採取する教室などがあつた。</p> <p>開会式では、同市豊田町の三豊小学校の児童が「森が元気であり続けるように大切に育てていきます」と宣言。市民や関係者らが風船を飛ばしてフェスタの開催を祝った。</p>	<h3>下関で森林づくりフェスタ 家族連れでにぎわう</h3>  <p>森林フェスタの開催を祝い、風船を飛ばす出席者ら</p>
--	---	---

全国の動向

森林環境の保全などを目的とした独自の税の導入は、平成15年度に高知県が、また、16年度に岡山県が導入しました。

平成17年度には山口県を含む6県が導入をしていますが、その後、全国的に取り組みが広がっており、平成18年度には岩手県や大分県など8県が新たに導入し、現在、全国で16県が導入しています。

なお、中国地方では広島県を除く4県で導入がされています。

（注）税導入県の条例の内容は資料編p.27を参照。

7 事業の効果

やまぐち森林づくり県民税は、平成18年度現在、森林整備を目的とする税として3月に公表した「やまぐち森林づくりビジョン」に掲げる「県民との協働による健全で豊かな森林づくり」を具体化するため、幅広い議論を経て導入された制度です。

また、税の導入に当たっては、すべて県民がその恵沢を享受している水源のかん養、県土の保全、生活環境の保全、その他の森林の有する多面にわたる機能が持続的に発揮されることの重要性に鑑み、森林の整備に関する費用に充てることとされています。

このような制度の導入経緯を踏まえ、事業効果については、森林の持つ多面的な機能の持続的な発揮の観点からの評価や、県民の皆様の理解や参加の促進の状況を公表し、「やまぐち森林づくり推進協議会」や県議会をはじめとした幅広い意見をお聴きしながら、今後の取り組みに反映して、県民の皆様の幅広い理解と参加の下、森林づくりビジョンの目指す本県の健全で豊かな森林づくりを進めることとしています。

(1) 森林の持つ多面的な機能の回復

公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業などハード事業については、事業実施1年目であり、効果の評価に当たっては、今後の効果測定に待たざるを得ないところもありますが、昨年10月から実施している公益森林整備事業などの施行箇所においては、下草等の下層植生の回復がはじまっており、水源のかん養や防災機能の強化、地球温暖化防止（二酸化炭素吸収源としての森林の再生）など森林の持つ多面的な機能については、当初予定した効果を期待できる状況にあります。

今後においては、森林環境の回復の程度を観測しながら、将来にわたる数値的な検証の検討も必要です。このため、県及び県林業指導センターが共同で事業施行箇所の定点観測を行い、多面的な機能に関する数値的な計量や経済的評価の推計を進めていくこととしています。



公益森林整備事業地（山口市徳地柚木）におけるの植生の回復状況

（数値評価基準項目例）

- ・水源のかん養機能
- ・防災機能
- ・地球温暖化防止機能
- ・保健休養機能 など

(2) 県民参加の下に行う豊かな森林づくり

健全で豊かな森林づくりは全県的かつ長期的な取り組みが不可欠であり、このためには県民の皆様への理解と参加が重要です。

このため、制度創設初年度である平成17年度においては、県民の皆様への幅広い周知に重点をおいて周知啓発活動に取り組んだところであり、きらら物産交流フェアなどでのアンケート調査を行った結果では、森林づくり県民税の周知率は58パーセントであり、一定の周知が図られていることが推測されます。



きらら物産・交流フェアでのアンケート

また、このアンケート調査や税事業実施に対する森林所有者等への聞き取り調査、県への電話照会により、多くの県民から森林づくりへの意見が寄せられています。

2年目となる平成18年度以降においては、公益森林整備事業など具体的な事業の成果も周知し、さらなる周知と理解の促進に努めることとしています。

また、豊かな森林づくりは、その担い手である森林所有者や、森林組合、森林ボランティアなどの活動主体の理解と積極的な取り組みが必要であり、今後においては、この観点からの意識醸成にも努めることとしています。

(県民の意見等)

(1) アンケート調査での県民意見

県民税や森林の大切さを周知するためには、イベントの実施など周知活動が必要。森林は大切な財産。若い人に山を守ってほしい。

ボランティアの育成が必要。どのようにしたら参加できるかPRしてほしい。

森林が荒廃していることを知らなかった。できることで協力したい。

海を守るためには山林を守ることが大切であることをPRしてほしい。

(2) 税事業実施に対する森林所有者等の意見

繁茂した竹林の伐採により、周辺環境が改善され、地元住民から喜ばれている。

事業実施により森林環境が改善され、森林所有者自らの管理意欲の目覚めがみられる。

自分たちだけでは手入れができなかった山が整備され感謝している。

(3) 電話照会による県民意見

なぜ、新たな税を導入したのか。

荒廃森林の再生は、税ではなく、本来、森林所有者が行うべきではないか。

森林は荒廃しているのか。どのような事業を行うのか。

どのような森林が事業の対象となるのか。

(3) 経済波及効果等

平成17年度森林づくり県民税関連事業の実施による経済波及や雇用の効果の推計は次表のとおりであり、森林づくりを担う中山間地域の活性化に寄与しています。

区分	効果	摘要
経済波及効果	3.9億円	山口県産業連関表により試算。
雇用効果	延べ14,400人・日	

今後においては、引き続き、このような経済波及効果等の発揮とともに、やすらぎの森やモデル林などを活用したイベントの開催などにより、交流人口の拡大にも取り組むことで、中山間地域の活性化に寄与することが期待されます。

資料編

1 健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業）

(1) 公益森林整備事業

区分		箇所数	面積 (ha)	事業費 (円)	摘要
岩国	岩国市	62	72.94	35,601,180	
	和木町	1	0.25	120,000	
	小計	63	73.19	35,721,180	
柳井	柳井市	6	2.07	1,101,240	
	周防大島町	1	1.48	787,360	
	上関町				
	平生町	1	0.75	399,000	
	小計	8	4.30	2,287,600	
周南	周南市	28	46.90	23,262,400	
	下松市	7	8.85	4,389,600	
	光市	12	8.10	4,114,800	
	田布施町	1	0.49	260,680	
	小計	48	64.34	32,027,480	
山口 防府	山口市	18	35.65	17,682,400	
	防府市	1	1.06	525,760	
	美東町	9	12.82	6,221,660	
	秋芳町	5	11.49	5,607,120	
	阿東町	3	11.17	5,328,090	
	小計	36	72.19	35,365,030	
宇部 小野田	宇部市	2	2.99	1,459,120	
	山陽小野田市	3	2.07	1,010,160	
	美祢市	14	10.74	5,241,120	
	小計	19	15.80	7,710,400	
下関	下関市	20	36.58	18,143,680	
	小計	20	36.58	18,143,680	
長門	長門市	7	19.45	9,647,200	
	小計	7	19.45	9,647,200	
萩	萩市	41	44.22	21,933,120	
	阿武町	10	5.78	2,866,880	
	小計	51	50.00	24,800,000	
事務費				1,270,983	
計		252	335.85	166,973,553	計画量 330.00ha

(注) 事務費の内訳；旅費（123,983円）、需用費（1,045,000円）、役務費（102,000円）。

(2) 竹繁茂防止緊急対策事業

区分		箇所数	面積 (ha)	事業費 (円)	摘要
岩国	岩国市	9	13.58	3,910,200	
	和木町				
	小計	9	13.58	3,910,200	
柳井	柳井市	1	2.21	1,039,500	
	周防大島町	1	5.04	777,000	
	上関町	1	1.13	133,350	
	平生町	1	2.57	1,155,000	
	小計	4	10.95	3,104,850	
周南	周南市	3	15.32	8,417,850	
	下松市	1	7.70	3,591,000	
	光市	1	2.86	1,869,000	
	田布施町	1	2.38	1,081,500	
	小計	6	28.26	14,959,350	
山口 防府	山口市	8	11.75	4,650,450	
	防府市	1	1.91	451,500	
	美東町	1	1.41	661,500	
	秋芳町	3	7.14	3,595,200	
	阿東町	3	6.03	1,864,800	
	小計	16	28.24	11,223,450	
宇部 小野田	宇部市	1	5.24	3,305,400	
	山陽小野田市	1	3.44	1,650,600	
	美祢市	2	5.79	2,730,000	
	小計	4	14.47	7,686,000	
下関	下関市	8	32.30	12,131,700	
	小計	8	32.30	12,131,700	
長門	長門市	4	10.07	3,580,500	
	小計	4	10.07	3,580,500	
萩	萩市	5	17.72	3,924,900	
	阿武町	1	4.01	1,365,000	
	小計	6	21.73	5,289,900	
調査費等				4,423,350	
計		57	159.60	66,309,300	計画量 145.00ha

(注) 調査費等の内訳 ; 旅費 (278,000円) 需用費 (190,000円) 役務費 (42,000円) 委託料 (3,913,350円)

(3) やすらぎの森整備事業

圏域	市町名	所在地	名称	事業費(円)	事業内容
周南	光市	束荷	伊藤公記念館周辺	9,747,000	<ul style="list-style-type: none"> 立木竹整理 1.30ha 植栽 0.22ha (サクラ35本、イロハモミジ70本、ヤブツバキ100本、ツツジ100本) 遊歩道整備268m 展望広場一式、案内板1基
山口防府	山口市	大原東	長者ヶ原 (森林セラピー基地区域内)	8,720,000	<ul style="list-style-type: none"> 整備区域 5.10ha 植栽 (ケヤキ20本、イロハモミジ20本、エゴノキ20本、ナツツバキ20本) 東屋1棟、ベンチ3基 案内板1基、樹名板18枚、指導標3基
宇部小野田	宇部市	川上	霜降山 (生活環境保全林)	11,532,061	<ul style="list-style-type: none"> 公衆便所(エコトイレ)1棟 12.24㎡
計				29,999,061	

(4) 魚つき保安林等海岸林整備事業

圏域	市町名	所在地	面積(ha)	事業費(円)	事業内容
長門	長門市	仙崎青海島	1.40	1,783,000	<ul style="list-style-type: none"> 植栽 1.40ha (抵抗性きらら松380本、ヤマモモ30本、ヤマザクラ30本)
萩	萩市	櫃島	0.60	3,215,333	<ul style="list-style-type: none"> 植栽 0.60ha (抵抗性きらら松840本、ヤブツバキ140本、ヤマモモ140本) 防風垣 370m
計			2.00	4,998,333	

2 県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業）

(1) 周知活動

区分	数量	対象者等
県政放送等		
テレビ（元気です！山口）	2回（4月23、24日）	一般県民
ラジオ（ワンポイント県政）	1回（4月6日）	一般県民
広報誌（ふれあい山口）	2回（4月号、10月号）	県内全世帯
各種イベントの開催		
森林づくりフェスタ	1回（10月30日）	一般県民
地域行事	27回（10～11月）	一般県民
モデル林等の活用	2回（3月末）	親子等
広報ツール		
パネル展示	18回	一般県民
リーフレット	125,000部	一般県民
チラシ	237,000部	一般県民
ポスター	1,000部	一般県民

(2) やまぐち森林づくり推進協議会の設置

やまぐち森林づくり推進協議会委員

区分	氏名	所属・職名	
会長	学識経験者 藤井 大司郎	山口大学経済学部教授	
委員	経済団体	山中直之	山口県経営者協会専務理事
		中谷 実	山口県中小企業団体中央会理事
	消費者団体	中山光江	山口県消費者団体連絡協議会幹事
		山本和子	山口県地域消費者団体連絡協議会会長
	公募委員	近藤紀子	NPO法人学生耕作隊理事長
		沼田 登	建築設計事務所取締役
	森林・林業関係	木村 誠	山口県林業研究グループ連絡協議会会長
		藤井 キクエ	山口県農山漁村女性連携会議会長
		園田秀則	NPO法人やまぐち里山人ネットワーク理事長
市町村関係者	上野省一	山口市経済部長	

（順不同、敬称略）

開催状況

開催日	開催場所	開催内容
平成17年6月14日	県庁共用第4会議室 及び現地	税関連事業の事業計画等の協議 荒廃森林等の現地視察（山口市）
平成17年8月9日	県庁共用第2会議室	平成17年度事業実施計画等の協議
平成17年11月24日	錦グリーンパレス 及び現地	整備状況等の現地視察（岩国市、錦町） 平成17年度事業の進捗状況等の協議
平成18年3月22日	県庁共用第4会議室	平成17年度実施事業の取組み状況報告 平成18年度事業計画等の協議

(3) モデル林の設置

公益森林整備事業のモデル林

番号	場所	面積	摘要
1	岩国市錦町広瀬字中ノ迫	1.63ha	ヒノキ
2	柳井市日積字北戸石	0.25ha	ヒノキ
3	周南市大字須々万本郷字下鹿堀	0.76ha	ヒノキ
4	山口市上宇野令字一ノ谷	2.45ha	スギ・ヒノキ
5	山陽小野田市大字山川字立原	0.51ha	ヒノキ
6	下関市大字植田字丑ヶ浴	0.20ha	スギ・ヒノキ
7	長門市油谷伊上字下畑東	3.00ha	スギ・ヒノキ
8	萩市大字紫福字西ヶ佐古	0.80ha	スギ・ヒノキ

竹繁茂防止緊急対策事業のモデル林

番号	場所	面積	摘要
1	岩国市大字行波	0.83ha	孟宗竹
2	柳井市日積字小田	0.74ha	孟宗竹
3	周南市大字湯野字鷺ヶ迫	5.58ha	孟宗竹
4	山口市宮野下字門前	0.91ha	孟宗竹
5	宇部市大字小野字柿名ヶ迫	3.01ha	孟宗竹
6	下関市大字植田字丑ヶ浴	2.18ha	孟宗竹
7	長門市油谷新別名字城ノ腰	0.62ha	真竹
8	阿東町大字嘉年上字水出	1.34ha	真竹

3 森林整備等を目的とする税を定めた各県の条例の内容（18年度実施まで）

区分	条例の名称（税の名称）	森林の機能と県民の関係	税の使途	導入年度
高知県	高知県税条例（森林環境税）	県民のたれもが享受している森林の公益的機能	森林環境の保全に取り組むための新たな財源	15
岡山県	森林の保全に係る県民税の特例に関する条例 （おかやま森づくり県民税）	すべての県民が享受している森林の有する公益的機能	森林の保全に関する施策・・・に要する経費	16
山口県	森林の整備に関する費用に充てるための県民税の特例に関する条例（やまぐち森林づくり県民税）	すべての県民がその恵沢を享受している・・・森林の有する多面的機能	森林の整備に関する費用	17
鳥取県	鳥取県税条例（森林環境保全税）	すべての県民が享受している・・・森林の持つ公益的な機能	森林環境の保全及び森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成に資する施策に要する経費	17
島根県	島根県水と緑の森づくり税条例	県民が等しく享受している・・・公益的機能を有する森林	県民及び県が協働して取り組む水と緑の森づくりに関する施策に要する費用	17
愛媛県	愛媛県森林環境税条例	水源のかん養、県土の保全・・・その他の森林の有する公益的機能	森林環境の保全及び森林と共生する文化の創出に関する施策に要する経費	17
熊本県	熊本県水とみどりの森づくり税条例	公益的機能を有する森林からすべての県民が恩恵を受けている	森林の有する公益的機能の継ぎ増進を図る施策に要する経費	17
鹿児島県	鹿児島県森林環境税条例	すべての県民が享受している森林の有する多面的かつ公益的な機能	森林環境の保全及び森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成に関する施策に要する経費	17
岩手県	すべての森林づくり県民税条例	水源のかん養、県土の保全等の森林の有する公益的機能	森林環境の保全に関する施策に要する経費	18
福島県	福島県森林環境税条例	県民福祉の向上に資する森林の有する公益的機能	森林環境の保全及び森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成に関する施策に要する経費	18
静岡県	森林（もり）づくり県民税条例（森林（もり）づくり県民税）	すべての県民がその恵沢を享受している森林の有する県土の保全、水源のかん養その他の公益的機能	荒廃した森林の再生に係る施策に要する経費	18
滋賀県	琵琶湖森林づくり県民税条例	すべての県民が享受している森林の有する公益的機能	公益的機能が高度に発揮されるような森林づくりのための施策・・・に要する経費	18
兵庫県	県民緑税条例	すべての県民の生活に関わる緑の多様な公益的機能	緑の多様な公益的機能を十分に発揮させる・・・事業に係る経費	18
奈良県	奈良県森林環境税条例	すべての県民が享受している森林の有する公益的機能	森林環境の保全及び森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成に関する施策に要する経費	18
大分県	森林環境の保全のための県民税の特例に関する条例（森林環境税）	現在及び将来の県民が享受する・・・森林の有する多面的かつ公益的な機能	森林環境を保全し、及び森林をすべての県民で守り育てる意識を醸成するための施策に要する経費	18
宮崎県	宮崎県森林環境税条例	県民が享受している森林の有する公益的機能	県及び県民等が協働して取り組む森林環境の保全に関する施策の費用	18

（注）森林・林業白書（平成18年版）より引用

レポートに関するお知らせ

- 1 このレポートについては、県民の皆様に幅広く周知し、今後の取り組みについてのご意見やご提言を反映することとしています。
- 2 このレポートについては、県ホームページに詳しい内容を掲載していますのでご覧ください。また、県民局、県農林事務所及び各市町においても閲覧することができます。
ホームページ ; <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/gyosei/rin-kikaku/index.htm>
- 3 このレポートについては、県広報誌「ふれあい山口」やニュースレター、市町・森林組合広報誌などによる周知や、県・市町の施設やイベント等でのパネル展示などにより、県民の皆様に幅広く周知することとしています。

お問い合わせ先

山口県農林水産部森林企画課流域管理推進班

(電話番号) 083-933-3464 (FAX番号) 083-933-3479

(電子メール) a17700@pref.yamaguchi.lg.jp